

環境大気常時監視技術者資格認定の更新、登録の更新に係る手引き (令和4年度)

令和4年8月15日

公益社団法人 日本環境技術協会
環境大気常時監視技術者試験委員会

環境大気常時監視技術者（初級・専門・主任）試験合格者の資格認定および登録の有効期間は、基準登録日から5年間となっており、これを経過する前に資格認定および登録の更新申請が必要となります。

資格認定証書保持者は、次により更新申請等を行って下さい。また、資格認定の更新が認められた者のうち、環境大気常時監視技術者試験委員会事務局（以下「試験事務局」）が管理する登録台帳へ登録を希望する者は、併せて登録の更新申請等を行って下さい。

なお、資格認定の更新申請を行わなかった場合は、資格認定の有効期間が終了します。

また、資格認定証書保持者のうち、諸事情により更新手続の延期を希望される者は、届出書を提出して下さい。

1. 定義

資格認定 環境大気常時監視技術者（初級・専門・主任）の試験に合格した者が、環境大気常時監視技術者試験認定証書（以下「認定証書」）の交付を受けること。この認定の有効期間は認定証書発行年度の基準日（1月1日）から5年間となっている。

登録 認定証書の交付を受けた者が、試験事務局が管理する登録台帳へ登録し、認定登録証の交付を受けること。この登録の有効期間は認定証書発行年度の基準日（1月1日）から5年間となっている。

資格認定の更新、登録証の更新 認定証書の有効期間が満了するときは、「業務上の技術的事項に関するレポート」を試験事務局に提出し、審査を受ける必要があり、これに合格すると資格認定が更新される。更新された場合、登録の更新申請をすることにより、認定登録証が更新される。

2. 資格認定・登録証(カード)の更新等の手続き

※最上位の資格について更新手続きをして下さい。

(1) 手続き期間 令和4年9月12日~11月4日(金)

(2) 資格認定・登録証(カード)の更新申請

※この申請は「資格認定のみの更新申請」、「資格認定および登録証(カード)の更新申請」のいずれかを選択できます。

<提出書類>

- ① 環境大気常時監視技術者 資格認定および登録 更新申請書様式1
- ② 業務上の技術的事項に関するレポート様式2
- ③ カラー写真1枚 (様式1の更新申請書に添付)

*資格認定のみの申請の場合は、上記①、②を提出して下さい

*資格認定および登録証(カード)更新の申請の場合は、上記の①~③を提出して下さい

<提出方法>

更新申請書(様式 1)及びレポート(様式 2)は、「簡易書留郵便」「レターパック」「宅急便」等で郵送、または、電子データ (Win10) で表示可能な PDF 形式で、E-mail により「試験事務局」まで送信して下さい。

〈送付先〉〒102-0074 東京都千代田区九段南4-8-30 アルス市ヶ谷201
公益社団法人 日本環境技術協会 「環境大気常時監視技術者試験委員会事務局」
電話 03-3263-3755

〈送信先〉E-mail : taiki_report@jeta.or.jp
件 名 : 技術レポート 申請者氏名 (例 技術レポート 環境太郎)
ファイル名 : 認定証書番号 申請者氏名 (例 10TS187 環境太郎)

<資格認定更新料、登録証(カード)更新料の振込方法等>

* 11月4日(金)までにお振込みをお願いいたします。

資格認定更新料(審査料込) 5,390円 (消費税込)

登録証(カード)更新料 2,200円 (消費税込)

* 登録証(カード)更新をご希望の方は合計額 7,590円(消費税込)でお振込みください。

- ・ 振込口座 みずほ銀行 市ヶ谷支店 普通 2207923
 - ・ 口座名 公益社団法人 日本環境技術協会
- ※振込手数料は、各自負担下さい。

(2) 資格認定および登録更新の延期届出

<提出書類>

- ・ 環境大気常時監視技術者 資格認定および登録 更新手続延期届出書 ・ ・ 様式 3

※届出には、手数料等は不要です。E-mailにより「試験事務局」まで送信して下さい。

(3) スケジュール

区 分	申請・届出 受付期間	登 録	交付・通知
資格認定の申請	9月12日(月)～ 11月4日(金)	1月1日	1月中旬認定更新証明書交付
資格認定および登録更新の申請		1月1日	1月中旬更新登録証交付
資格認定および登録更新延期の届出		別途決定	別途決定

3. 資格認定の更新審査

(1) 審査

「業務上の技術的事項に関するレポート」の内容について、環境大気常時監視技術者試験委員会委員（以下「審査委員」）が登録区分ごとに審査し、判定を行います。

別紙の該当する資格種類の中から1テーマを選択し、様式2に記述下さい。

***更新が2回目の方々のテーマ選択に関して**

- ・ 更新レポートのテーマ選択は前回と異なるテーマの選択が望ましいです。
- ・ 前回と同一テーマを選択する場合は、最近の5年間に取得した知見、情報、経験、技術等をベースに前回と異なる内容として提出して下さい。

(2) 再審査

審査で合格点に達しない者に対しては、審査委員のコメントを参考とした修正レポートの提出を依頼する予定です。1次審査レポートと修正レポートを合わせ再審査し、再判定を行います。

(3) 認定更新証明書の交付

更新審査合格者には、認定更新証明書を封書で送付します。

(4) 登録証の交付

更新審査合格者で、登録証の更新を申請した者には、認定登録証を封書で送付します。

また、当協会ウェブサイトの環境大気常時監視技術者登録者名簿に、登録番号、氏名、現住所（都道府県）を掲示します。

(5) 更新審査不合格者への対応

審査の結果、不合格と判定された者に対しては、試験委員会より、その理由を付して通知します。更新申請者がある通知について意見がある場合は、反論書を提出することができることとします。

反論書が提出された場合の対応は、審査委員と協議し決定の上、申請者に通知します。

なお、不合格の場合は登録更新できませんが、4. 資格認定および登録更新延期届出者と同等の扱いとします。

4. 資格認定および登録更新延期届出の対応

資格認定および登録更新延期を届出た者から、届出た年の翌年11月末までに、資格認定更新申請書が提出された場合には、これを審査し、合格の場合は、認定更新および登録更新の基準年度の基準日（1月1日）に遡及して資格認定および登録の更新を行うこととします。

5. 住所不明者の対応

認定証書保持者に対し、更新案内通知を送付した結果、登録住所に居住していない等の理由により案内通知が返却された場合は、電話、FAX等により再照会を行います。なお不明の場合は登録台帳から削除しますので、ご留意のほどお願いいたします。

別紙

「業務上の技術的事項に関するレポート」のテーマ

☆ A4 サイズ 2 ページ以下とする：図表を含む

<初級技術者>

- ① 試験合格後に経験した印象に残っている業務の選択理由、技術的な内容、結果について
- ② 専門技術者になるために「必要な事柄」について
- ③ 自動測定機の日常点検で「注意すべき事項」について
- ④ 試験受験後、環境大気常時監視についての「意識の変化」について
- ⑤ 初級技術者資格取得により、得られた具体的なメリットと活用例について

<専門技術者>

- ① 試験合格後に国や自治体が新たに実施した規制や事項で、最も印象に残っているものの技術的な内容、具体的な業務内容の変化、問題点と改善策について
- ② 主任技術者になるために「必要な事柄」について
- ③ 自動測定機の定期（精密）点検で「注意すべき事項」について
- ④ データの「欠測処理」について（具体的に事例をあげて）
- ⑤ 環境大気常時監視の精度管理の在り方について

<主任技術者>

- ① 試験合格後の自覚や業務内容の変化、有資格者の評価について
- ② 主任技術者として実施した「部下に行ったトレーニング」について
- ③ 主任技術者として実施した「業務合理化のためのマネジメント」について
- ④ 「環境大気常時監視測定のあり方」について
- ⑤ 環境大気常時監視結果の情報公開のあり方について
- ⑥ 試験制度のメリットと、試験制度の改善提案について

【 注意事項 】

技術者資格の更新認定は、「常時監視に関する技術レポート」を提出していただき、技術者の知識と応用力、実行力を審査するレポートですので、以下についてご注意ください。

- 一般論ではなく、更新申請者が実際に行った業務経験を中心に、図表や写真等を用いて具体的に記述してください。
- 測定局に行く機会がなくても、定期交換部品や修理用の部材調達も、実務に該当します。
- 現在 常時監視に全く係わっていない場合、大気環境に関連した題材を扱ってください。
- 「常時監視マニュアルの要約」や「手順書の丸写し」だけでは、レポートと見なしません。自分の意見や感想が解るように記述してください。
- 問題点や改善点をテーマとする場合は、現状批判だけで終わらず、問題解決のために更新申請者がどのように関わっていくかを記述してください。
- レポートは A4 で最大 2 ページなので、対象技術の全てを書く必要はありません。重要と思われる項目に絞って、その項目に関連した経験・考察を具体的に記述してください。
- レポートの書き方については、多くの Web サイトに解説があります。「レポートの書き方」等で検索して、研究してください。（YouTube 等の動画もあり。）

環境大気常時監視技術者 資格認定および登録 更新申請書

申請の内容は次のとおりです。

(該当する□に レ を付して下さい)

- 資格認定のみの申請
- 資格認定および登録更新の申請

認定区分	認定証書番号	登録証番号
<input type="checkbox"/> 初 級		
<input type="checkbox"/> 専 門		
<input type="checkbox"/> 主 任		

申請年月日 令和 年 月 日

(ふりがな) 氏 名	Ⓜ	生年月日	昭和 平成 年 月 日
認定証書発行年月日	年 月 日		
登録証の有効期間	年 月 日 ~ 年 月 日		
現 住 所	〒		
	電 話 () -	FAX () -	
	E-mail		
所属事業所名 (全角21文字以内)			
	登録更新申請者で認定登録証に所属事業所名の記載を希望しない者は、 右の枠に レ を付して下さい。⇒		

(のりしろ)
写真の裏に 氏名を記入下さい (登録証更新申請者)

- ① カラー
- ② 半身・無帽
- ③ 無背景
- ④ サイズ
縦 4.5cm
横 3.5cm
- ⑤ 6ヵ月以内
撮影のもの

..... (以下は協会事務局が記入します)

受付	審査	審査	決定

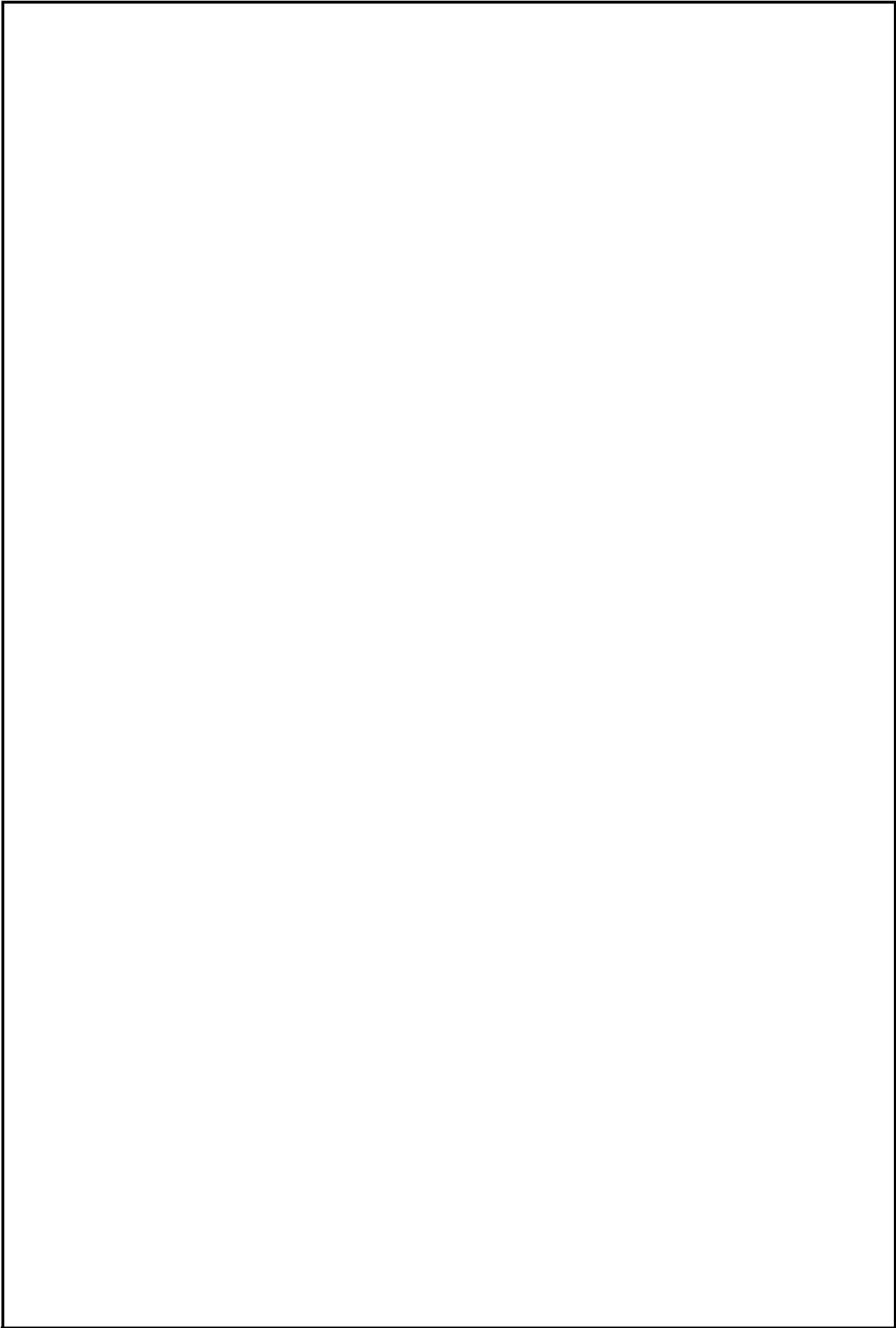
様式. 2 (☆ A4 サイズ 2 ページ以下とする : 図表を含む)

業務上の技術的事項に関するレポート

登録区分※	認定証書番号	登録証番号	氏名

※上位の資格名 (初級、専門、主任) を記入下さい

事業所名	現在担当している環境大気常時監視に関連する主な業務
この5年間に受講した技術講習の履歴	
業務上の技術的事項 (テーマ等については別紙を参照) 様式2別添を注視ください	
選択テーマ名 :	



業務上の技術的事項に関するレポート

【 注意事項 】

技術者資格の更新認定は、「常時監視に関する技術レポート」を提出していただき、技術者の知識と応用力、実行力を審査するレポートですので、以下についてご注意ください。

- 一般論ではなく、更新申請者が実際に行った業務経験を中心に、図表や写真等を用いて具体的に記述してください。
- 測定局に行く機会がなくても、定期交換部品や修理用の部材調達も、実務に該当します。
- 現在 常時監視に全く係わっていない場合、大気環境に関連した題材を扱ってください。
- 「常時監視マニュアルの要約」や「手順書の丸写し」だけでは、レポートと見なしません。自分の意見や感想が解るように記述してください。
- 問題点や改善点をテーマとする場合は、現状批判だけで終わらず、問題解決のために更新申請者がどのように関わっていくかを記述してください。
- レポートは A4 で最大 2 ページなので、対象技術の全てを書く必要はありません。重要と思われる項目に絞って、その項目に関連した経験・考察を具体的に記述してください。
- レポートの書き方については、多くの Web サイトに解説があります。「レポートの書き方」等で検索して、研究してください。(YouTube 等の動画もあり。)

環境大気常時監視技術者 資格認定および登録

更新手続延期届出書

認定区分	認定証書番号	登録証番号
<input type="checkbox"/> 初 級		
<input type="checkbox"/> 専 門		
<input type="checkbox"/> 主 任		

申請年月日 令和 年 月 日

(ふりがな) 氏 名	〒	生年月日	昭和 平成 年 月 日
認定証書発行年月日	年 月 日		
登録証の有効期間	年 月 日 ~ 年 月 日		
現 住 所	〒		
	電 話 () -	FAX () -	
	E-mail		
更新手続き延期 の理由等	(理由)		
	(延期後の更新申請予定) 年 月 頃		